

氏名(本籍)	かつ の やす はる 勝野恭治(岐阜県)		
学位の種類	博士(工学)		
学位記番号	博甲第4941号		
学位授与年月日	平成21年3月25日		
学位授与の要件	学位規則第4条第1項該当		
審査研究科	システム情報工学研究科		
学位論文題目	実用的なセキュアドメインを構築する基盤技術に関する研究		
主査	筑波大学教授	工学博士	岡本栄司
副査	筑波大学教授	工学博士	宮本定明
副査	筑波大学教授	博士(理学)	加藤和彦
副査	筑波大学教授	博士(工学)	李頡
副査	筑波大学准教授	博士(工学)	満保雅浩

論文の内容の要旨

本論文では既存コンピューティング環境への影響を最小限に抑えてセキュアドメインを構築するための2つの基盤技術の提案を行い、プロトタイプ実装を通じてその有用性を示している。

まず第1章で従来のセキュアドメインについて紹介し、その課題を提示している。その解決のために第2章でエージェントに基づくドメイン管理機構を提案し、既存コンポーネントへのドメイン管理機構の搭載の問題を解決している。また、第3章では、アプリケーション独自のプロトコルで協業するコンポーネントをグループとし、それを単位としてアクセス制御モデルに基づいて隔離する方式を提案している。これらの二つの方式の実装の評価を第4章で行い、その有効性を示している。最後に第5章でとりまとめている。

審査の結果の要旨

コンピュータ環境においてドメインのセキュリティを確保することは重要な課題であるが、本論文ではエージェントに基づくドメイン管理機構と、グループに基づくコンポーネント隔離技術によって達成している。これらの方式は正論文ならびに国際会議で発表され、この研究分野で価値ある結果であると評価されている。以上により、本論文は博士論文のレベルにあると認められた。

よって、著者は博士(工学)の学位を受けるに十分な資格を有するものと認める。